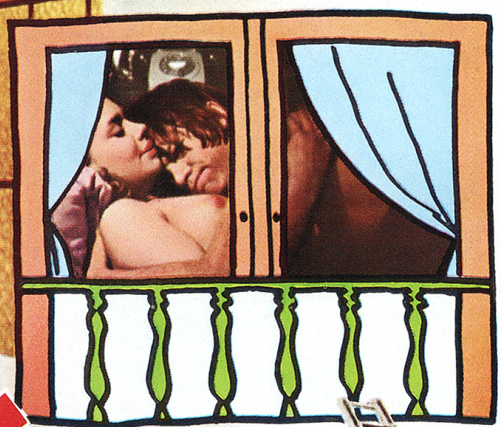
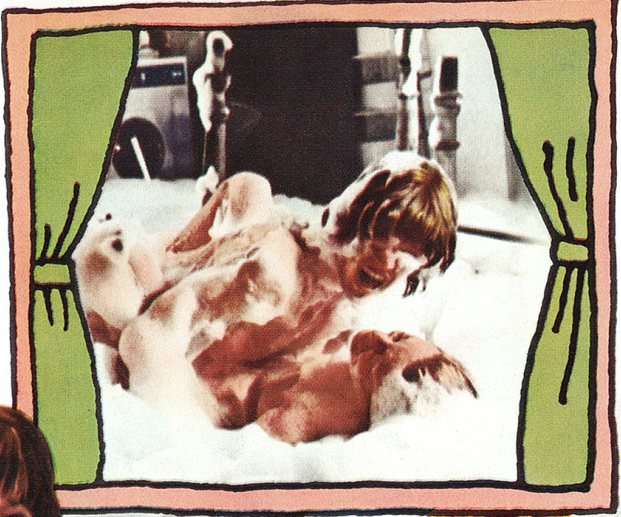
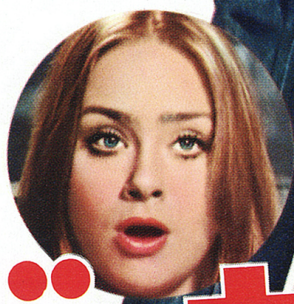


*オモムシ・ダンス!



ロビン・アスクウィズ
リンダ・ヘードン
アンソニー・ブース
シーラ・ホワイト
監督バル・ゲスト
撮影ノーマン・ワーウィック
音楽サム・スクレアー
コロムビア映画



ドッキリ・ボーイ

CONFESSIONS
OF A
WINDOW CLEANER

窓拭き大騒動



まどふ

だいそうどう



大変！
ヤドロクが
帰ってきたワ

キクッ

♥「ヤローヤ、ドッキリボーイ、見なきやん」

「窓拭きは一度やったらやめられない」と、自称プレイボーイの主人公が、窓拭き稼業を始めた。窓から部屋をのぞき、アしに夢中になっている男女をながめたり、一人住まいの若い女性をからかったり、と結構役得も多いのがこの商売。その上、主人が出かけてしまった家で、人妻だけが残っている時などはバツグン。どうせ欲求不満のカタマリみたいな彼女たちのこと、浮気心を出して窓拭きボーイに迫ってくる。チヨイチヨイとちよつかいだしては、欲求不満を満たしてやるのも商売のうち……。

この映画はそんな主人公が「ハシ」を片手に、オフィス街を、住宅街を走りまわり、窓拭きに精を出しながら、アツチの方も楽しんでるうちに、一家をのつて警官という婦人警官に恋してしまい、それがもとでさまざまな騒動がもちあがるという、イロ気と笑いに包まれたピンク・コメディの傑作である。

▲旦那の留守に、急いでコトを済ませようとしたら、彼女のアンヘアにチャックがはさまって…「アレレ…」



▲悩ましいポーズで迫るストリップ嬢との初体験のチャンスが訪れたが……

もう、タイヘン！

*3分に一回大爆笑！5分に一回ドツキリ！



フヒ

主人公の窓拭きボーイには、「フヒ」もしくは「ヤ」「カンタベリ」物語」に出たイギリスの新人人口「アスフワイ」が扮している。お相手のカワコイ婦人警官には「水滴（しずく）」「ドラキュラの血の味」のリンダ・ヘードン。その他、アンソニー・ブース、シエラ・ホワイト、ダンディー・ニコルズらが共演している。
この第一作が好評のため「ドツキリ・ボーイ」としてシリーズ化されることが決まっている。
監督は「007/カジノロワイヤル」(共同)、「恐竜時代」のバル・グエストで、脚本もクリストファー・ウッドと共同で当たった。

▲窓を拭きながら、チヨイと中を見たら「アリヤリヤ…」大胆に広がった足が目の前に！ついコーファンして…

CONFESSIONS OF A WINDOW CLEANER

ドツキリボーイ 窓拭き大騒動

＜カラー作品＞
コロムビア映画



▲「辛エ」早見く
にんな体位でいいのかな？」

ウヒ
ヒル銀座

11月1日(土)ロードショー!

テアトル銀座 (561) 7938